



～手話は大切な言語です～

「手話」に対する理解を深め、地域で支えあい、ろう者が安心して生活できるように、「有田市手話言語条例」を制定し、4月に施行しました。

■条例には、市民・事業者のすべきことが定められています

<市民の役割>

第5条 全ての市民は、基本理念に対する理解を深め、市が推進する施策に協力するよう努めるものとする。

<事業者の役割>

第6条 事業者は、基本理念に対する理解を深め、市が実施する施策に協力するよう努めるものとする。

2 事業者は、ろう者が利用しやすいサービスを提供し、ろう者が働きやすい環境を整備するよう努めるものとする。（条例より抜粋）

■市ではこんなことに取り組んでいます！

- 手話教室（初級・スキルアップ）隔週木曜日 13時30分～15時
- 手話奉仕員養成講座 毎週木曜日 19時～20時30分
- 手話通訳士等の派遣（ろう者の生活や文化的活動に利用できます。）



フードチケットの使用期限を延長しました

感染拡大防止のため、チケットを使用する機会を分散し密を避けるために使用期限を延長します。ご使用にあたっては、感染拡大防止に向けた皆様の協力をよろしくお願いいたします。

使用期限 変更前 令和3年 9月30日（木）

変更後 令和3年 12月31日（金）

※チケットの表記は、使用期間が「令和3年9月30日」までとなっておりますが、上記の期限まで使用できます。

※店舗によって定休日が異なりますので、使用の際はご注意ください。



店舗の募集期限も延長します

募集期限 9月30日（木）まで

問 産業振興課 Tel. 22-3624

コロナワクチン接種について



●「ワクチン接種クーポン券」の発送

◇令和3年度中に65歳～84歳になる方に接種クーポン券の発送を開始しています。混乱を避けるため、84歳の方から順次年齢を下げ、段階的に送付しています。（5/24～順次送付）お手元に届くまでしばらくお待ちください。

●個別接種および集団接種の実施について

65歳以上の方を対象に個別接種（市内医療機関）および集団接種を実施します。詳細は広報と一緒に配布しているチラシをご覧ください。

●予約【個別接種および集団接種】

予約には必ず「クーポン券番号」が必要です。予約方法の詳細については、接種クーポン券に同封のチラシを必ずご確認ください。

【ワクチンの有効利用と円滑な予約のために】

- ・キャンセル時は、必ず予約先に連絡してください。
- ・複数の接種機関への重複予約はしないでください。
- ・電話予約は各医療機関の受付時間内をお願いします。

問 新型コロナワクチン接種推進室 Tel. 82-5360

✓ 避難行動を再確認しましょう

～あなたがとるべき避難行動は？～



災害はいつ発生するか分かりません。災害発生前に、自宅が安全かどうか下のフローチャートで確認しておきましょう。今の時期、新型コロナウイルス感染症の感染回避は大切ですが、まずは躊躇なくご自身にあった命を守る行動を取ってください。

問 防災安全課 Tel. 22-3721

スタート



防災マップ（有田川等の浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図）で自分の家が着色された場所にありますか？



※防災マップは、市役所、図書館などに備えています。また、市ホームページからも確認できます。

いいえ

●在宅避難

着色されていない場所でも災害は起こる可能性があります。災害時には市からの情報に応じて避難してください。

- 浸水の危険があっても、
  - ・浸水する深さよりも高いところにいる
  - ・浸水しても水が引くまで水・食料などの備えが十分にある場合は、自宅に留まり安全確保することも有効です。
- 土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は、自宅に留まり安全確保することも有効です。

はい

浸水・土砂災害の危険があるので自宅の外に避難が必要です。安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人などはいますか？

はい

●親戚、知人宅など（分散避難）

市から発令される避難情報の対象地域に入っている場合は、市外も含めた浸水想定区域外の安全な場所にいる親戚や知人宅などに避難しましょう。

いいえ

●指定避難所

市から発令される避難情報の対象地域に入っている場合は、その時に開設している指定避難所へ避難しましょう。

<指定避難所では…>

- こまめな手洗いや咳エチケット
  - 定期的な換気や十分なスペースの確保
  - 定期的な検温や体調チェック
- にご協力をお願いします。



災害が起これば…避難経路については、家族でも日頃から話し合っておいて、一応ここへ逃げよう、というのは決めておいてください。

▼非常用持出袋を  
見せてもらいました！  
そんなに大したことはしていませんが、自治会の防災訓練でもらった缶保存食や水、粗品の歯ブラシや電池などを集めていたら、リュックサック3つ分になりました。

感染症対策として、持出袋の中にマスクや消毒液も入れておこうと思っていま

災害に備えて

桑田さんご夫婦  
手前は非常用持出袋の中身